

平成28年度 事業計画に関する件

基本方針

昭和36年11月、東京都各種学校協会として発足した当協会は、平成24年4月職業教育のさらなる充実振興を目指し、公益社団法人東京都専修学校各種学校協会として新たにスタートし、本年度、設立55年を迎えます。

また、文部科学省においては、新たな実践的な職業教育機関の制度化に向け、具体的な検討が進んでおり、実践的な職業教育の中心を担う専修学校各種学校の都内唯一の団体として、当協会の役割は重要さを増しています。

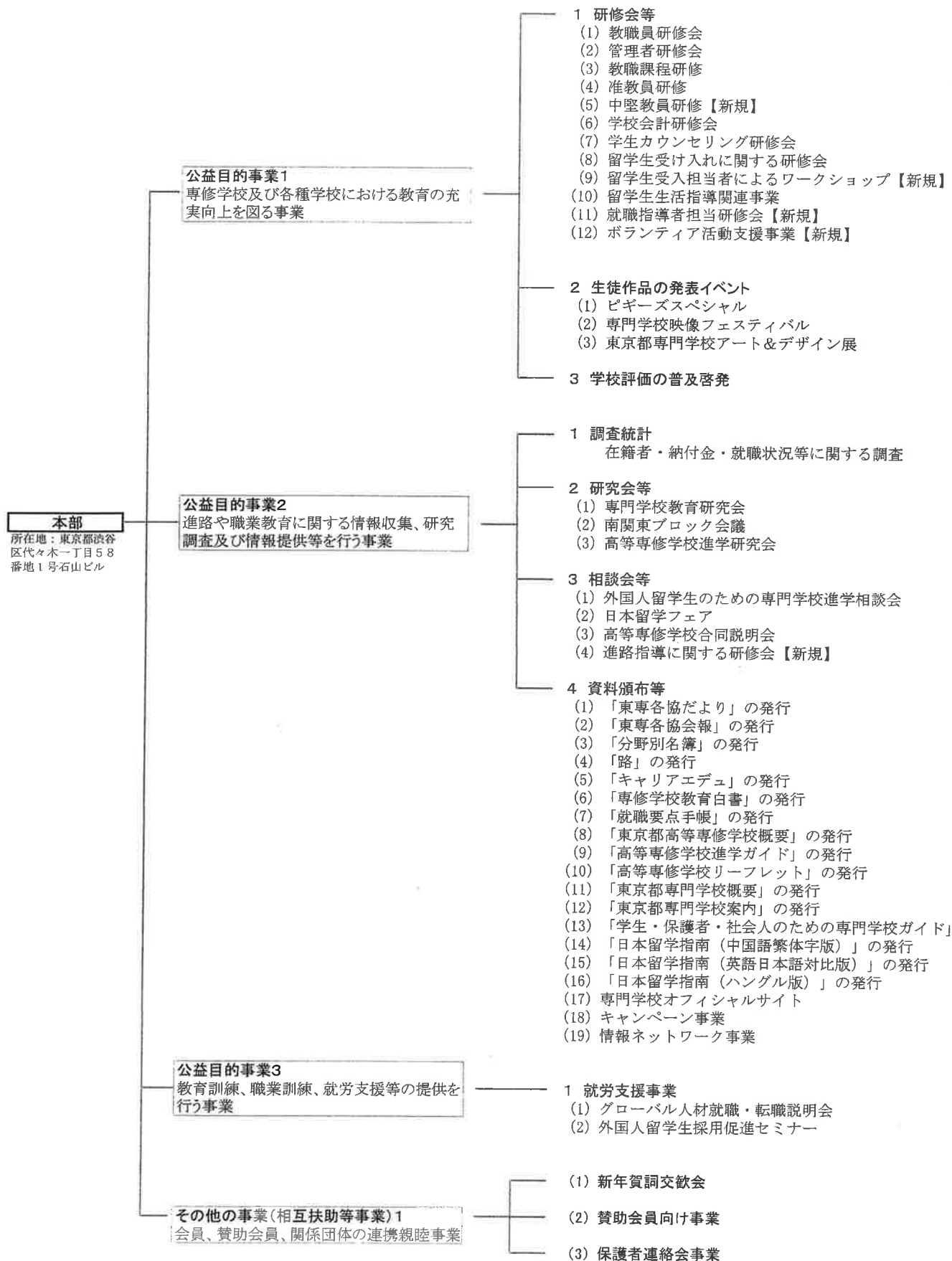
さらに、18歳から選挙権が与えられることになり、専門学校生に対する、社会人・職業人としての意識の向上に向けた教育の充実も求められています。

このような状況を踏まえ、当協会では、専修学校・各種学校教育の質の充実・向上を図り、公益性の高い事業活動を推進させるという公益法人化の際の決意を改めて認識し、平成28年度の事業計画を策定するに当たり、下記のとおり基本方針を定めます。

記

1. 公益法人としての法令遵守と規範意識をもち、組織改革に努め、会員の期待と信頼にこたえられる適正な協会運営を強化します。なお、この間発生した問題の解決に向け、問題発生時の理事及び事務局職員が中心になり、損害の負担、再発の防止に努めてまいります。また、平成28年度の事業計画及び予算編成は公益法人の事業体系に基づき編成します。
2. 生徒・学生の進路や職業教育に関する情報収集、研究調査及びその広報活動等を行う事業を強化します。また、進路指導に関する相談事業として中学校・高等学校との連携事業を推進します。
3. 専修学校及び各種学校における教育の充実向上を図るため、教職員に対する各種研修会の充実を図ります。
4. 教育訓練、職業訓練、就労支援等の提供を行う事業として、若年者や外国人留学生等グローバル人材の就労を支援する事業を推進します。
5. 文部科学大臣認定の「職業実践専門課程」は全国833校2,540学科、東京118校438学科となりました。認定課程の充実のための補助制度の創設を国・東京都に要望します。
6. 我が国の教育体系の中で重要な役割を担っている高等専修学校に対する振興事業を積極的に展開し、東京都の「教育振興費補助」の改善・増額を国・東京都に要望します。
7. 各種学校振興のための事業を推進します。特に日本語教育振興委員会を中心に、国及び東京都に対し施策の充実を強く要望します。
8. 経済的理由により専門学校への就学を断念することがないように、実証研究事業の継続と制度化の実現をめざし、全国専修学校各種学校総連合会とともに要望します。
9. 地域における職業教育の充実、また、専修学校生、保護者及び会員校の声を結集し、より反映させた事業を展開するため、行政区域ごとで設立している専修学校各種学校協会と連携するとともに、未設立地区の専修学校各種学校協会の設立を促進します。

平成28年度 (公社)東京都専修学校各種学校協会 事業体系図



事業計画

公益目的事業 1

「専修学校及び各種学校教育における教育の充実向上を図る事業」

(研修会等・生徒作品の発表イベント・学校評価の普及促進)

I 趣旨 (目的)

専修学校及び各種学校の教職員、生徒等を対象とした研修会等や学校評価の普及啓発活動を行い、専修学校及び各種学校における教育の充実向上を図る。

II 事業

1. 研修会等

学校制度、教育学、心理学、カウンセリング、留学生受入関連業務、学校会計等に関して、教職員が精通し質の高い教育が提供できるよう、下記の研修会等を実施する。

(1) 教職員研修会 <予算額：1,900千円>

都内専修学校各種学校の教職員を対象とした、教育指導・カウンセリング実習等の実技を中心とした研修及び人権講習等を内容とする宿泊研修。

- ① 日 時 平成28年7月26日(火)～7月27日(水) 2日間
- ② 会 場 湘南国際村センター(神奈川県葉山町)
- ③ 定 員 40名
- ④ 対 象 一般教職員

(2) 管理者研修会 <予算額：448千円>

都内専修学校各種学校の理事長・校長・設置者・役員・準管理者を対象とした、学校経営に係わる課題についての研修。

- ① 日 時 平成28年11月
- ② 会 場 アルカディア市ヶ谷私学会館
- ③ 定 員 80名
- ④ 対 象 理事長・校長・設置者・管理者

(3) 教職課程研修 <予算額：500千円>

都内専修学校教員を対象とした、学校制度、教育学等、教職科目を内容とする研修。

- ① 日 時 平成28年5月～11月(全25回)
午後6時30分～8時(1単位時間90分)

- ② 会 場 文化服装学院
- ③ 定 員 65名
- ④ 対 象 教職員

(4) 准教員研修 <予算額：912千円>

都内専修学校に在学する教員志望の生徒を対象とした、教職科目及び一般教養科目を内容とする研修。

- ① 日 時 平成28年9月 土曜日(3日間)
午前10時～午後3時45分(90分講義、1日3コマ)
- ② 会 場 文化服装学院
- ③ 定 員 200名

(5) 中堅教員研修会の実施に向けての企画検討【新規】 <予算額：115千円>

現在、協会が実施している教員研修は、主に初任者を中心としたカリキュラムとなっている。専修学校の教員の質的向上が求められる中、中堅教員を対象とした研修のあり方について企画検討する。

企画の進捗状況により、試行的な研修を実施する。

(6) 学校会計研修会 <予算額：810千円>

都内専修学校各種学校の校務・会計の健全化を推進するための研修会。管理者・実務担当者向けと初級者向けとを別々に開催。

A 初任者研修

- ① 日 時 平成28年6月下旬
- ② 会 場 未定
- ③ 内 容 初級学校法人会計の解説と演習
- ④ 定 員 30名

B 管理者(中級・上級)研修

- ① 日 時 平成28年6月29日(水)
- ② 会 場 ホテルグランドヒル市ヶ谷
- ③ 内 容 法人経営にかかわる会計上の諸問題について
- ④ 定 員 70名

C 「初任者のための学校会計テキスト」の発行に向けての企画検討【新規】

専修学校各種学校においては、簿記、学校会計の予備知識がない者が、会計担当に就任することも多い。研修会の参加だけでなく、日常業務に活用できるテキストの発行に向け、企画検討を進める。

(7) 学生カウンセリング研修会 <予算額：300千円>

都内専修学校各種学校の教職員を対象とした、学生カウンセリングの現状と問題点、必要性、あり方等に関する研修会。

- ① 日 時 平成29年1月
- ② 会 場 未定
- ③ 定 員 80名

(8) 留学生受け入れに関する研修会 <予算額：2,360千円>

都内専修学校各種学校の教職員を対象とした、留学生受け入れに伴う留学生管理や出入国管理に係る諸手続きなどの実務に関する研修。

本年度は、「留学生受け入れガイドブック」を改訂する。

A 「留学生受け入れに関する研修会」

- ① 日 時 平成28年10月
- ② 会 場 未定
- ③ 定 員 150名

B 「留学生受け入れガイドブック（第8版）」の発行

- ① 時 期 平成29年3月
- ② 部 数 1,000部
- ③ 配布先 会員校、留学生受け入れに関する研修会参加者他

(9) 留学生受入担当者によるワークショップ【新規】 <予算額：400千円>

留学生に関する様々な問題等をテーマに掲げ、少人数制による参加者のワークショップ形式の意見交換会を行う。

- ① 日 時 平成28年6月
- ② 会 場 未定

(10) 留学生生活指導関連事業 <予算額：6,300千円>

東京都の治安対策の一環として、留学生の違法活動防止事業を行う。

A 留学生に対する生活指導等講習会

都内の大学、短期大学、専修学校、各種学校の教職員を対象とした、留学生に対する生活指導に関する研修。

- ① 日 時 平成28年6月
- ② 会 場 都庁 大会議場
- ③ 定 員 350名

※東京都生活文化局からの委託事業

B 留学生担当教職員研修会

都内専修学校各種学校の教職員を対象とした、留学生受け入れに伴う留学生管理や出入国管理に係る諸手続きなどの実務に関する研修。

① 日 時 平成29年1月(年2回)

② 会 場 未定

③ 定 員 各80名

※東京都生活文化局からの委託事業

C 留学生等指導相談窓口の開設

都内の専修学校・各種学校の教職員を対象に、入学後の指導管理、在留資格変更等の諸手続きの相談に対応する。

※東京都生活文化局からの委託事業

D 「日本留學生生活の予備知識」の発行

日本の留学制度、入国管理関係手続き、日本の生活習慣・文化・禁止事項等を紹介。

① 中国語版(簡体字)

② 中国語版(繁体字)

③ ハングル語版

④ 英語版

⑤ ベトナム語

⑥ ネパール語

⑦ タイ語

*上記①～④は冊子にて発行、①～⑦全てを協会ホームページへ掲載

※東京都生活文化局からの委託事業

(11) 就職指導者担当研修会【新規】 <予算額：300千円>

専門学校の就職指導担当者による指導事例等の講演・報告の研修。

① 日 時 平成28年10月

② 会 場 未定

③ 定 員 100名

(12) ボランティア活動支援事業【新規】 <予算額：246千円>

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向け、専修学校各種学校の教職員・学生・生徒に対し研修会等を実施し、ボランティア活動における啓発活動を行う。

① 日 時 平成28年11月

② 会 場 未定

③ 定 員 100名

2. 生徒作品の発表イベント

専修学校各種学校の生徒による作品発表の場として、展示会、フェスティバル等を実施する。

(1) ピギーズスペシャル <予算額：4,500千円>

生徒作品による衣料革ファッションショー。都内専修学校生による衣料革(豚革)作品の試作、東京レザーピッグスキンピギーズスペシャルで優秀作品の発表を行う。

① 日 時 平成28年11月

② 会 場 東京国際フォーラム

※東京都産業労働局からの委託事業

(2) 映像フェスティバル <予算額：900千円>

都内専修学校生徒作品による映像作品の上映会。

① 日 時 平成28年9月8日(木)～10日(土)3日間

② 会 場 東京ウィメンズプラザホール

(3) 東京都専門学校アート&デザイン展(SEBIT2017)<予算額：1,450千円>

都内専修学校生徒作品による美術作品の展覧会。

① 日 時 平成29年2月22日(水)～28日(火)

② 会 場 東京都美術館

3. 学校評価の普及啓発 <予算額：4,000千円>

教育内容の充実やガバナンス強化を目指した個々の学校での評価システムの導入、情報公開の推進への取り組みを援助するため、私立専門学校等評価研究機構等、他団体とも連携しながら、学校評価の普及啓発の取り組みを進める。

公益目的事業 2

「進路や職業教育に関する情報収集、研究調査及び情報提供等を行う事業」
(調査統計・研究会等・相談会等・資料頒布等)

I 趣旨 (目的)

進路や職業教育に関する情報収集、研究調査及び中高生をはじめとした一般への情報提供等を通じて職業教育の振興発展を図り、もって文化の高揚と社会経済の発展に寄与する。

II 事業

1. 調査統計 <予算額：4,500千円>

専修学校各種学校の在籍者数、納付金額、就職状況、財務状況をはじめとした職業教育に関する情報を収集整理し、統計、分析を行う。

④専修学校専門課程就職希望者内定状況調査は10月、それ以外は6月に都内の専修学校各種学校に調査票を送付。回収した調査票を整理、統計処理した後、文部科学省・東京都の学校基本調査等も参考にした現状分析を加えて「専修学校各種学校調査統計資料」にまとめて頒布するとともに、ホームページにもアップして広く一般の閲覧に供する。

【調査項目】

- ① 在籍調査
- ② 学生・生徒納付金調査
- ③ 専修学校専門課程卒業生の就職状況調査
- ④ 専修学校専門課程就職希望者内定状況調査
- ⑤ 専修学校財務状況調査
- ⑥ 留学生在籍調査
- ⑦ 情報公開・自己点検自己評価・学校関係者別評価の実施に関する調査
- ⑧ 企業内実習に関する調査

【発行】

「平成28年度専修学校各種学校調査統計資料」

発行日 平成29年3月

部数 1,500冊

2. 研究会等

進路や職業教育に関する様々なテーマを取り上げてシンポジウムや講演等を内容とする下記の研究会等を行う。

(1) 専門学校教育研究会 <予算額：900千円>

高等学校、専門学校教職員、教育関係者、その他一般を対象に行政・経済界等の各界から講師を招き専門学校に関するシンポジウム・講演等を内容とする研究会

- ① 日 時 平成29年3月
- ② 会 場 未定
- ③ 定 員 200名

(2) 南関東ブロック会議 <予算額：630千円>

行政担当官からの報告と学識者、学校関係者等によるシンポジウム等。東京、千葉、埼玉、神奈川、山梨各都県の専修学校各種学校協会が共同で開催。主催を順番に担当して毎年開催している。本年度は一般社団法人神奈川県専修学校各種学校協会が担当して運営する。

また、その他に小規模な研究会を別途開催する。

A 南関東ブロック会議

- ① 日 時 平成28年10月28日(金)
- ② 会 場 崎陽軒
- ③ 内 容 文部科学省報告
全国専修学校各種学校総連合会報告
各都道府県行政報告
研修会

B 研究会 【新規】

- ① 日 時 平成28年7月
- ② 会 場 未定
- ③ 内 容 専修学校各種学校に関する様々な諸問題等についての研究会

(3) 高等専修学校進学研究会 <予算額：850千円>

中学校教職員、専修学校教職員、教育関係者、その他一般を対象とした高等専修学校教育に関する講演等を内容とする研究会。

- ① 日 時 平成28年8月2日(火)
- ② 会 場 ホテルグランドヒル市ヶ谷
- ③ 内 容 高等専修学校の概要、教育内容紹介・パネルディスカッション

3. 相談会等

相談会、説明会等を開催し、専修学校各種学校等における職業教育に関する情報提供を広く一般に対して行う。

(1) 外国人留学生のための専門学校進学相談会 <予算額：2,160千円>

全国の日本語教育機関、大学・短大日本語別科の学生・教員を対象とした専門学校進学相談会。

- ① 日 時 平成28年7月21日(木)
- ② 会 場 遠藤記念館(学校法人文化学園)

(2) 日本留学フェア <予算額：30,300千円>

海外での日本留学に関する説明会。多くの海外の学生が日本留学を志し、留学希望に合った教育機関を選択し、実りある留学を実現できるようにするため、留学希望者や進学指導者等を対象に、日本全国の教育機関の参加を得て、日本の教育に関する情報及び個々の教育機関の教育上の特色等について最新で的確な情報を提供し、日本への留学の促進を図る。

A 日本留学フェア(台湾)

- ① 開催日・場所
 - 台中：平成28年7月15日(金) 台中金典酒店
 - 高雄：平成28年7月16日(土) 時代会館(夢時代8F)
 - 台北：平成28年7月17日(日) 台北世界貿易中心
- ② 参加校
大学・大学院・専門学校・日本語教育機関・高等学校
- ③ 内容
 - オープニングセレモニー
 - 総合相談・個別相談
 - 日本留学・就職に関するオリエンテーション
 - 日本留学体験談

B 日本留学フェア(韓国)

- ① 開催日・場所
 - プサン：平成28年9月10日(土) BEXCO
 - ソウル：平成28年9月11日(日) SETEC
- ② 参加校
大学・大学院・専門学校・日本語教育機関・高等学校
- ③ 内容
 - オープニングセレモニー
 - 総合相談・個別相談

C 独立行政法人日本学生支援機構（JASSO）主催日本留学フェアへの参加について

① 日本留学フェア（タイ）

日時・場所 チェンマイ：平成28年8月26日（金）

バンコク：平成28年8月28日（日）

② 日本留学フェア（ベトナム）

日時・場所 ハノイ：平成28年10月15日（土）

ホーチミン：平成28年10月16日（日）

③ 日本留学フェア（インドネシア）

日時・場所 スラバヤ：平成28年10月29日（土）

ジャカルタ：平成28年10月30日（日）

（3）高等専修学校合同説明会〈予算額：150千円〉

進学希望者本人、保護者、教員、その他一般を対象にした高等専修学校の概要、各分野の教育の特徴などに関する相談会を開催する。

また、他の団体等が実施する相談会にも積極的に参加し、情報提供に努め、インターネット等を用いた周知活動も実施する。

① 日 時 平成28年7月～12月 全4回

② 会 場 事務局会議室、多摩地域貸し会議室他

（4）進路指導に関する相談会【新規】〈予算額：3,000千円〉

高等学校、進路指導団体と連携し、相談会を開催し、専門学校に関する情報提供と進学情報の共有を図る。

A 「高等学校教員対象専門学校セミナー」

① 日 時 平成29年3月

② 会 場 未定

③ 定 員 100名

B キャリア教育における講師派遣

① 時 期 通年

② 会 場 高等学校

③ 内 容 専門学校の概要、在校生、卒業生による経験談、職業体験の説明を行い専門学校の進学情報を提供する。

4. 資料頒布等

専修学校各種学校等における職業教育に関する情報資料を作成し、印刷媒体、インターネット等を通じて広く一般に提供する。

(1) 「東専各だより」の発行 <予算額：100 千円>

協会活動の状況や、専修学校・各種学校の関係情報をタイムリーに発信する。

- ① 時期 平成28年6月、9月、11月、平成29年3月（年4回）
- ② 部数 状況に合わせて印刷を行う。

(2) 「東専各協会報」の発行 <予算額：700 千円>

協会事業等の1年間の実績を総括した活動状況や次年度事業等について掲載する。

- ① 時期 平成28年8月
- ② 部数 1,000部
- ③ 配布先 会員校、行政、関係団体他

(3) 「分野別名簿」の発行 <予算額：1,200 千円>

都内の認可された専修学校・各種学校の設置学科、所在地等を掲載した名簿。

- ① 時期 平成28年10月
- ② 部数 1,000部
- ③ 配布先 専修学校各種学校、行政、関係団体他

(4) 「路」の発行 <予算額：1,700 千円>

中学校から高等専修学校への進路等をテーマにした研究情報誌。高等専修学校の教育実践、各種研究を掲載し、専修学校教職員、中学校関係者相互の進路指導に役立つ情報提供を目的とする。

- ① 時期 平成28年10月
- ② 部数 3,000部
- ③ 配布先 専修学校各種学校、中学校、行政他

(5) 「キャリアエデュ」の発行 <予算額：3,000 千円>

高校から専門学校への進路等をテーマにした研究情報誌。専門学校の教育実践、各種研究を掲載し、専修学校教職員、高等学校関係者相互の進路指導に役立つ情報提供を目的とする。

- ① 時期 年3回
- ② 部数 各3,000部
- ③ 配布先 専修学校各種学校、高等学校、行政他

(6)「専修学校教育白書」の発行 <予算額：2,500千円>

専修学校に関する各種データ等を掲載。専修学校に関するデータ、名簿等、協会にストックされた各種情報を基に教育白書を発行し、全国の図書館等への配布などを通じて専修学校に関する情報を一般に提供する。

- ① 時期 平成29年3月
- ② 部数 1,000部
- ③ 配布先 専修学校各種学校、図書館、行政他

(7)「就職要点手帳」の発行(増刷) <予算額：650千円>

専門学校生のための就職手引書。専門学校生が就職活動をするうえで必要な情報を掲載。

- ① 時期 平成28年6月
- ② 部数 10,000部
- ③ 配布先 専門学校

(8)「東京都高等専修学校概要」の発行 <予算額：1,300千円>

中学校での進路指導に役立つ高等専修学校情報を掲載した教員用資料。

- ① 時期 平成28年6月
- ② 部数 3,000部
- ③ 配布先 中学校、教育関連施設他

(9)「高等専修学校進学ガイド」の発行 <予算額：170千円>

高等専修学校についてのコンパクトなリーフレット。

- ① 時期 平成28年5月
- ② 部数 8,000部
- ③ 配布先 中学校、教育関連施設他

(10)「高等専修学校リーフレット」の発行 <予算額：1,000千円>

高等専修学校の地図や資料請求はがきの付いたリーフレット。

- ① 時期 平成28年5月
- ② 部数 90,000部
- ③ 配布先 中学校、教育関連施設他

(11)「東京都専門学校概要」の発行 <予算額：13,400千円>

高校での進路指導に役立つ専門学校情報を掲載した教員用資料。

- ① 時期 平成28年6月
- ② 部数 50,000部
- ③ 配布先 高等学校、大学、図書館、教育関連施設他

(12)「東京都専門学校案内」の発行 <予算額：28,000千円>

高校生はじめ専門学校進学希望者向けに専門学校情報を掲載。

- ① 時 期 平成28年4月
- ② 部 数 140,000部
- ③ 配布先 高等学校、大学、図書館、教育関連施設他

(13)「学生・保護者・社会人のための専門学校ガイド」の発行 <予算額：4,500千円>

学生・保護者・社会人向けに専門学校についてコンパクトで分かりやすく解説したガイドブック。

- ① 時 期 平成28年4月
- ② 部 数 140,000部
- ③ 配布先 高等学校、大学、図書館、教育関連施設他

(14)「日本留学指南（中国語繁体字版）」の発行 <予算額：2,916千円>

日本への留学希望者のための各種情報を掲載。日本留学フェアの機会や在外公館、教育機関などを通じて中華人民共和国以外の中国語文化圏を中心に配布。

- ① 時 期 平成28年7月
- ② 部 数 10,000部

(15)「日本留学指南（英語日本語対比版）」の発行 <予算額：2,430千円>

日本への留学希望者のための各種情報を掲載。在外公館などの協力を得て世界各国に配布。

- ① 時 期 平成28年7月
- ② 部 数 10,000部

(16)「日本留学指南（ハングル版）」の発行 <予算額：2,430千円>

日本への留学希望者のための各種情報を掲載。日本留学フェアの機会や在外公館、教育機関などを通じて韓国内を中心に配布。

- ① 時 期 平成28年9月
- ② 部 数 10,000部

(17) 専門学校オフィシャルサイト <予算額：15,512千円>

ポータルサイトを設置し、専門学校の各種情報を発信

- ① 事業内容 インターネットによる専門学校検索サイト
- ② 実施時期 通年
- ③ 参加対象 都内の専門学校

(18) キャンペーン事業 <予算額：6,000 千円>

協会広報活動の一環として、他媒体（新聞、雑誌等）への広告出稿等を行い、イメージアップキャンペーンを実施。

(19) 情報ネットワーク事業 <予算額：1,600 千円>

協会広報活動の一環として、ホームページ、Facebook、メールニュース等を通じた情報提供を行う。

公益目的事業3

「教育訓練、職業訓練、就労支援等の提供を行う事業」

I 趣旨（目的）

グローバル化の流れの中での就労支援体制の構築のための各種講座・セミナーや、厳しい雇用環境の中での求職者に対する職業訓練といった、社会環境の変化やニーズに対応した教育訓練、職業訓練、就労支援の提供を行い、もって文化の高揚と社会経済の発展に寄与する。

II 事業

1. 就労支援事業 <予算額：3,375 千円>

専修学校、地域社会、企業団体等と連携して若年者・外国人留学生に対する就労支援体制を構築し、就職に必要な知識を提供するとともに、雇用機会の拡大を図るため、下記の事業を実施する。

(1) グローバル人材就職・転職説明会（旧：アジア人材就職・転職説明会）

求職者と企業とのマッチングを目指す就職説明会。就労におけるミスマッチを防ぎ、就労促進を図るために、グローバル人材の採用を予定している企業と直接対面、個別相談できる場として説明会を実施し、合わせて外国人留学生に対しては就労ビザ取得手続きなどに関する相談コーナー設置により情報提供を行う。

① 日 時 平成28年6月25日（土）

② 会 場 五反田TOCビル

(2) 外国人留学生採用促進セミナー

留学生採用に必要な知識習得のための企業採用担当者対象セミナーを実施する。

① 日 時 平成28年

② 会 場 未定

その他の事業（相互扶助等事業）

「会員、賛助会員、関係団体の連携親睦事業」

（新年賀詞交歓会・賛助会員向け事業・保護者連絡会事業）

I 事業

（1）新年賀詞交歓会 <予算額：2,500千円>

会員、賛助会員、その他教育関係者等を対象に、情報交換と交流促進の場として新年賀詞交歓会を実施する。

- ① 日 時 平成29年1月
- ② 会 場 京王プラザホテル

（2）賛助会員向け事業 <予算額：200千円>

賛助会員へ各種印刷物の送付をはじめとする情報提供を行う。また、新規賛助会員募集のための広報活動を行う。

（3）保護者連絡会事業 <予算額：750千円>

保護者相互の情報交換と交流促進を図るとともに、生徒・学生の学習環境改善や保護者の負担軽減のための活動を行う。

法人運営・法人活動
(法人としての運営行事や活動)

(1) 通常総会

- ①日 時 平成28年6月21日 (火)
- ②会 場 アルカディア市ヶ谷私学会館
- ③内 容 平成27年度事業報告・決算ほか

(2) 定期総会

- ①日 時 平成29年3月3日 (金)
- ②会 場 アルカディア市ヶ谷私学会館
- ③内 容 平成29年度事業計画・予算ほか

(3) 理事会

- 第1回 ①日 時 平成28年5月31日 (火)
- ②会 場 事務局会議室
- ③内 容 平成27年度事業報告・決算ほか
- 第2回 ①日 時 平成28年11月
- ②会 場 事務局会議室
- ③内 容 平成28年度事業、会計中間報告
- 第3回 ①日 時 平成29年3月3日 (金)
- ②会 場 アルカディア市ヶ谷私学会館
- ③内 容 平成29年度事業計画・予算ほか

(4) 運営委員会

- 第1回 ①日 時 平成28年5月31日 (火)
- ②会 場 事務局会議室
- ③内 容 平成27年度事業報告・決算ほか
- 第2回 ①日 時 平成28年11月
- ②会 場 事務局会議室
- ③内 容 平成28年度事業、会計中間報告
- 第3回 ①日 時 平成29年3月3日 (金)
- ②会 場 アルカディア市ヶ谷私学会館
- ③内 容 平成29年度事業計画・予算ほか

(5) 常務理事会

- ①日 時 年4回
- ②会 場 事務局会議室
- ③内 容 事業執行状況報告等について

(6) 正副会長会議

- ①日 時 年10回
- ②会 場 事務局会議室
- ③内 容 事業計画・予算、事業報告・決算、事業執行状況、その他協会運営について

(7) 監査

A 期末監査

- ① 日 時 平成28年5月
- ② 会 場 事務局会議室
- ③ 内 容 平成27年度事業及び決算

B 期中監査

- ① 日 時 平成28年9月、11月、平成29年3月（年3回）
- ② 会 場 事務局会議室
- ③ 内 容 事案決定及び契約締結について
事業評価について
職員の服務について ほか

(8) 補助事業・委託事業の周知業務、申請受付等

東京都及び文部科学省の補助事業・委託事業の周知や申請受付等を行う。

(9) その他活動

A 学生・生徒表彰

専修学校各種学校に在籍する学生・生徒に対し、協会が表彰する

B 入学式及び卒業式への祝辞を送付

C 会員への福利厚生

- ① 学生・生徒対象補償制度の紹介
- ② 学校・教職員対象補償制度の紹介